みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書(平成24年度分)

団体名:八幡市

プロジ	ジェクト名	安心して暮ら	らせる安全で快	ぬ適なまちづく	りプロジェクト	実施期間	平成24年度	テーマ	まちの安心	・安全	新規・継	続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ			・約1万3000人が暮らす男山団地は、開発から約40年がたち、建替え問題に直面する。この40年の間に高齢化をはじめ、団地に暮らす人々の生活も大きく変化しており、安心・安全・快適なまちづくりのために地域全体のあり方を検討する必要がある。 ・高齢者を狙ったひったくりが続発し、防犯対策が必要である。 ・大規模災害に備え、公共施設の耐震改修を今後も実施することが必要である。 ・平成23年度京都府土砂災害警戒区域等の指定に伴い、警戒区域の世帯に防災無線の個別受信機が必要である。 ・東日本大震災を教訓に、緊急防災備蓄品のさらなる充実が必要である。										
プロジェクトの目的及び概要			・男山地域の再生について市民、京都府、UR都市機構及び関西大学と協働し、将来を見据えた快適なまちづくりを促進する。 ・街頭、駅前、公共施設に設置する防犯カメラにより、犯罪の防止を図る。 ・公共施設や耐震化のみならず、個人の住宅や集合住宅等の耐震化、建替等を推進する。市民や自治会等との協働による、災害に強い安心・安全なま ちづくりを目的とする。 ・AEDの設置により、緊急事態への対応を可能とし、子どもから高齢者までの幅広い世代が安心して交流できる場所を提供する。										
			総事業費(千円)		313, 666	本年	度事業費(千円)	295,	318	交付金額	〔千円)	2	22, 283
	プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)												
事業分類		事業名			事業概要			主な実績(出来高数値等)					
	防犯カメラ設置事業			交付対象事業	京都府警や自治会からの強い要望により、犯罪の防止を目的 に駅前や公園等に設置。					ダーパス)			
	幼稚園・小中学校非構造部材耐震事業			交付対象事業	市内全公立幼稚園・小・中学校の非構造部材(ガラス・天井 等)の耐震調査、実施設計。 対象物 外壁、ガラス、照明、天井、棚、備 実施校 市内全公立幼稚園・小学校・中学校								
	公民館耐震補強等施設改修事業			交付対象事業	男山・橋本公民館大規模改造 志水公民館耐震診断・実施設計 男山・橋本公民館代替施設整備 川口コミセン空調更新			男山・橋本公民館大規模改造工事 耐震補強・老朽改修・エレベーター棟設置等 志水公民館耐震診断及び実施設計業務委託 498㎡					
	男山児童センター耐震補強等整備 事業			交付対象事業	耐震補強、老朽改修、外構改修等			改修面積421㎡					
	保育園園舎耐震診断事業			交付対象事業	南ケ丘第二、みその、みやこ、わかたけ各保育園			南ケ丘第二、みその、みやこ、わかたけ各保育園耐震診断を実施					
	緊急防災備蓄品整備事業			交付対象事業	放射線量測定器、飲料水、避難所用畳、福祉避難所の紙おむ つ、簡易トイレ等			放射線量測定器 3 台、飲料水5,880本、避難所用畳20巻、クラッカー・ビスケット各2,000缶等					
	地域防災計画一部改訂事業 3			交付対象事業	京都府防災計画の改訂に伴い、八幡市防災計画の改訂をす る。原子力防災編の追記等。			印刷270冊。近隣市町、市内公共施設等に配布					
	AED整備事業			交付対象事業	市民体育館、馬場市民公園、母子健康センター			3か所					
	通学路安全対策事業			交付対象事業	通学路の安全対策、方針、整備等に係る検討。京都八幡高校 前カラー舗装。			通学路の安全対策、方針、整備等に係る検討 京都八幡高校前カラー舗装 延長220m					
	雨水排水対策事業			交付対象事業	局所的集中豪雨に対応するため旧大谷川・軸川水系の雨水排 水対策の検討。			局所的集中豪雨に対応するため旧大谷川・軸川水系の雨水 排水対策の検討					

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書(平成24年度分)

団体名:八幡市

						1			
	街路灯管理システム構築	事業	交付対象事業	街路灯管理システム構築業務		街路灯管理:	システムの構築		
	京都府南部豪雨に伴う災害	害復旧事業	交付対象事業	鳩ヶ峰崩壊対策、京阪鉄道敷の 園・河川等災害復旧等)土砂撤去費用助成、松花堂庭	災害復旧工事(鳩ヶ峰山腹崩壊対策、柿ヶ谷1号線、道路各所分、圃場被害拡大防止応急工事、河川工事一式分) 災害し尿・ごみ処理 京阪鉄道敷の土砂撤去費用助成 松花堂美術館復旧及び補強工事			
協働事業	男山地域再生事業		交付対象事業	男山地域再生に係る調査、研究 都市機構のOB職員を雇用し男	R及びシンポジウム開催。UR 引山地域再生促進。	UR都市機構のOB職員雇用1人 住民アンケート実施 男山地域再生基本計画草案作成 関西大学と連携してシンポジウム開催			
	農産物生産確保緊急対策	事業	交付対象事業	平成24年8月13日から14日にか 害に見舞われた農産物の生産確	いけての府南部豪雨により、被 箕保のため緊急支援	15戸、九条ねぎ草勢回復等			
住民が取り組む	木造住宅耐震診断事業		関連事業	耐震診断士派遣 診断結果をもとに改修計画の提	是 案	診断士派遣 31件			
事業	木造住宅耐震改修助成事業		関連事業	耐震性が不十分と判定された木	、 造住宅の耐震改修経費に助成	助成数 18件			
成	成果指標の目標数値		事業に係る体制 OB職員 0ノ		成果指標の実績値 (25年4月1日時点)	1人			
果 指 標	成果指標の達成状況		(左の理由)	専任職員としてUR都市機構のOB職員を雇用することで体制強化が図られた。					
1	成果指標の実績値が更新できない場合 は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			
成	成果指標の目標数値 防犯カメラ設		置 0台 →	15台	成果指標の実績値 (25年4月1日時点)	15台			
果 指 標 ②	成果指標の達成状況		(左の理由)	京都府警や自治会からの要望に	こより、24年度から特に必要性の	の高い15か所に防犯カメラを設置した。			
	成果指標の実績値が更新できない場合 は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			
	成果指標の目標数値 京都府土砂災 0台 → 500:		害警戒区域世帯の防災無線個別受信機 台		成果指標の実績値 (25年4月1日時点)				
	成果指標の達成状況		(左の理由)						
	成果指標の実績値が更新できない場合 は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書(平成24年度分)

団体名:八幡市

本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果 ※未達成の場合も効果 を記載すること	設置箇所を増やし、安心して暮らせるまちづくりを進める。						
さ記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。						
	関連事業との連携効果	関連事業の木造住宅耐震診断事業、木造住宅耐震改修助成事業により市民とともに八幡市全体で減災の意識を高めてい く。					
本プロジェクトに 対する自己評価	府と市町村等との連携に資する成果	防犯カメラについては、八幡署と協議を行い、今後も京都府警の協力のもと安心・安全のまちづくりに努める。 八幡市地域防災計画は、京都府地域防災計画の改訂に伴い変更するもので、原子力災害対策編を追記した。今後作成予定 の防災ハザードマップ作成も、京都府地域防災計画との整合性を図りながら進めていく。 災害復旧事業の鳩ヶ峰崩壊対策については、本復旧(治山事業)は京都府、仮復旧は八幡市で、府市連携して機動的に災 害復旧を行うことができた。					
	住民の自治意識を高める成果	防犯カメラ設置は、住民の犯罪防止の意識の向上に寄与した。					

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは〇、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。